

ココニモ、アル。 アルバックの真空技術。

ULVAC

アルバックは、1952年に設立した真空技術をコア技術とした企業です。「真空技術で産業と科学の発展に貢献する」ことを企業理念とした、茅ヶ崎市萩園に本社を置く東証プライム市場上場企業です。製造装置メーカーであるアルバックの製品を一般の方々が見る機会はありませんが、真空技術や装置を使って作られる製品は、人々の暮らしと密接なつながりを持っています。



アルバック 2024年のトピックス



台湾TSMC社より「Excellent Production Support」表彰を受賞

次世代半導体パッケージのコンソーシアム「US-JOINT」に参画



韓国にテクノロジーセンター「ピオンテック」を竣工

1

1月

2

3

4

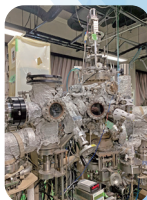
5

6

12月

3Dチップレット集積向けプラズマエッチング技術を発表

パルスレーザーデポジション酸化物薄膜作製装置が国立博物館の「未来技術遺産」に登録



半導体向け成膜装置新モデル「ENTRON-EXX」を発表



主な社会貢献活動(茅ヶ崎市内)

- | | |
|-----|---|
| 1月 | 市内県立高校生が来社 OB講演・工場見学 |
| 2月 | 茅ヶ崎市教育委員会主催「第58回ちがさき宇宙教室～実験と体験から学ぶ不思議な真空の世界～」を当社で開催 工場見学・真空実験教室 |
| 5月 | スポーツイベント開催 当社グラウンドでサッカー・バスケット・パラスポーツ体験 |
| 7月 | 市内公民館主催 当社で工場見学・真空実験教室 |
| 8月 | JICAベトナム地方自治体首長来社 会社案内・工場見学 市内コミュニティセンターで真空実験教室 |
| 10月 | 市内県立高校でOB・海外グループ会社社員の講演 市役所青少年フェスティバルで真空実験教室 |
| 11月 | 市内中学生職業体験 ULVAC Festival 2024開催 |
| 12月 | 市内小学校で真空実験教室 |

最先端の半導体に製造装置で貢献 ①⑤⑥



継続的に成長が期待される半導体産業は、常に最先端の技術が求められ、積極的な投資が必要です。アルバックは、次世代半導体製造装置の共同開発の加速と技術サポートの強化を図るため、総工費60億円をかけ韓国に開発拠点「テクノロジーセンターピオンテック」を開所しました。また、半導体向け

成膜装置の新モデル「ENTRON-EXX」を発表し、高度化・複雑化する半導体製造工程のニーズに対応しております。さらに、台湾の世界最大かつ最先端デバイスを製造する半導体ファウンドリー企業TSMC社から高い評価をいただき「Excellent Production Support」を受賞しました。

産業と科学の発展に寄与 ④



アルバックが製作した「パルスレーザーデポジション酸化物薄膜作製装置」が、独立行政法人国立科学博物館の「重要科学技術史資料(未来技術遺産)」に登録されました。本装置は、フラットパネルディスプレイ市場に

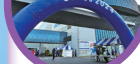
ゲームチェンジを起こした世界初の透明アモルファス酸化物半導体In-Ga-Zn-O [IGZO]の薄膜トランジスタの発明に貢献したものです。材料と半導体の2分野で傑出した成果に貢献したと評価され、選定されました。

AIの進化を支える真空技術 ②③⑥



半導体は微細化による性能向上が図られてきました。昨今、生成AIやデータセンター向け高性能コンピューティングにおいて、先端パッケージ技術が注目されています。アルバックは、それらを支える技術の開発をおこない、多くの学会で発表し、ご評価をいただいています。また、株式会社レゾナックが米国・シリコンバレーに設立したコンソーシアム「US-JOINT」への参画を通じて、アンテナを高く張り真空技術の新たな可能性を探っています。

地域の皆さまとともに



アルバック本社・工場にて5年ぶりとなる「ULVAC Festival 2024」を開催しました。「真空ってナニ? 答えはココ!」をコンセプトに、地域の皆様をはじめ、従業員、家族、関係者など約4,500名が来場されました。

詳しくは、アルバックウェブサイトをご覧ください www.ulvac.co.jp

